期

間

は

1

年

間

C

व

ı

令和7年3月31日までの1年間に限り、 風しん抗体検査・予防接種を公費で受けられます。

- ▶ 風しんの予防接種は、現在、予防接種法に基づき公的に行われています。しかし、公的な接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、 抗体保有率が他の世代に比べて低く(約80%)なっています。
- ▶ そのため、令和7年3月31日までの期間に限り、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日 の間に生まれた男性を風しんの定期接種※の対象者とし、クーポン券をお届けします。 ※予防接種法(昭和23年法律第68号)第5条第1項の規定に基づく定期の予防接種
- ▶ 対象者の方には、お届けするクーポン券を利用して、まず抗体検査を受けていただき、抗体 検査の結果、十分な量の抗体がない方は、定期接種の対象となります。

~抗体検査・予防接種までの流れ~

クーポン券が届きます



抗体検査 (クーポン券、本人確認書類が必要です)

抗体検査の結果が届きます

(※医療機関に結果を受け取りに行くこともあります)



抗体なし

抗体あり

- ・風しんへの抵抗力がありません。
- 風しんにかかるリスクがあります。
- ・風しんへの抵抗力があります。・定期の予防接種の対象となりません。



予防接種を受けましょう

(クーポン券、本人確認書類、抗体検査結果通知が必要です)

★ 予防接種は、本事業に参加している全国の医療機 関等で受けられます。 クーポン券(イメージ)



医療機関や健診会場の窓口でクーポン 券を提示すれば、風しんの抗体検査や 風しんの予防接種を受けられます。

- ★ 抗体検査は、
- ① 事業所健診や特定健診の機会に、その場で受けられます*。
- ※勤務先の企業(事業所健診の方)や市区町村(特定健診の方)にお問い合わせください。
- ② 本事業に参加している全国の医療機関等 で受けられます。
- ★ <u>予防接種は、当日の体調や基礎疾患等で受けられない可能性もあります。また、接種後、副反応が発生するおそれもありますので、必ず</u>医師と相談してください。
- ★ 抗体検査・予防接種を受けられる医療機関等のリストは、厚生労働省HPにてご確認ください。

<u>よくある</u> ご質問

Q どうして風しんの追加的対策を実施しているのですか?

A 風しんは、感染者の飛まつ(唾液のしぶき)などによって他の人にうつる、感染力が強い感染症です。妊娠早期の妊婦が風しんに感染すると、出生児が先天性風しん症候群(眼や耳、心臓に障害が出ること)になる可能性があります。

大人になって感染すると無症状〜軽症のことが多いですが、まれに重篤な合併症を併発することがあります。また、無症状でも他人に風しんをうつすことがあるので、感染を拡大させないためには、社会全体が免疫を持つことが重要です。



風しんの追加的対策の詳しい情報については、 厚生労働省のホームページをご覧ください。